

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

令和 2 年度事業報告書

令和 2 年 1 月 1 日から令和 2 年 1 2 月 3 1 日まで

特定非営利活動法人 彦根仏壇伝統工芸士会

1 事業の成果

コロナ渦の影響で事業のほとんどを開催できない状態であった。職人の高齢化、廃業に伴う会員の減少にも歯止めがかからず、且つ伝統工芸士資格の窓口である彦根仏壇事業協同組合の資格更新料の突然の大幅上昇に伴い本会当該会員の更新断念が相次ぎ、本会の伝統工芸士資格者が大幅に減少する結果となった。組織の形態を見直して会員の増強策を計る時期に来ていると痛感している。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
技術の研 鑽	実施せず					

(2) その他の事業 本年はその他事業は実施していません。

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)

令和2年度 特定非営利活動に係る事業会計収支決算書

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

特定非営利活動法人 彦根仏壇伝統工芸士会

科目	金額		
<b>I 経常収入の部</b>			
1.会費収入			
正会員会費収入	80000	80000	
2.雑収入	6002	6002	
3.事業収入			
会報広告費(@5,000円×2件)	10,000	10,000	
経常収入合計			96,002
<b>II 経常支出の部</b>			
1.事業費	0	0	
2.管理費			
会議費	49,993		
総会			
例会	600		
慶弔費	0		
会費返却分	18,000		
事務費	7,880		
雑費	0		
		76,473	
経常支出合計			76,473
経常収支差額			19,529
当期収支差額			19,529
前期繰越収支差額			467,297
次期繰越収支差額			486,826

令和2年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

令和2年12月31日現在

特定非営利活動法人 彦根仏壇伝統工芸士会

科目	金額		科目	金額	
<b>I 資産の部</b>			<b>II 負債の部</b>		
1.流動資産			負債合計		0
現金	155,381				
普通預金	331,445				
流動資産 合計		486,826	前期繰越収支差額	467,297	
			当期収支差額	19,529	
			正味財産合計		486,826
資産合計		486,826	負債及び正味財産合計		486,826

様式（法第28条第1項「前事業年度の財産目録」）

**財産目録**  
 令和2年12月31日現在  
 特定非営利活動法人 彦根仏壇伝統工芸士会

(単位：円)

科目	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	155,381		
ゆうちょ銀行普通預金	331,445		
未収金			
××事業未収金			
.....			
流動資産合計		486,826	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
パソコン1台			
応接セット			
.....			
歴史的資料			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
〇〇特定資産			
××銀行定期預金			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			486,826
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金			
事務用品購入代			
.....			
預り金			
源泉所得税預り金			
.....			
.....			
流動負債合計			
2. 固定負債			
長期借入金			
××銀行借入金			
.....			
.....			
固定負債合計			
負債合計			0
正味財産			486,826